

11.取引開始時間の約定ルール

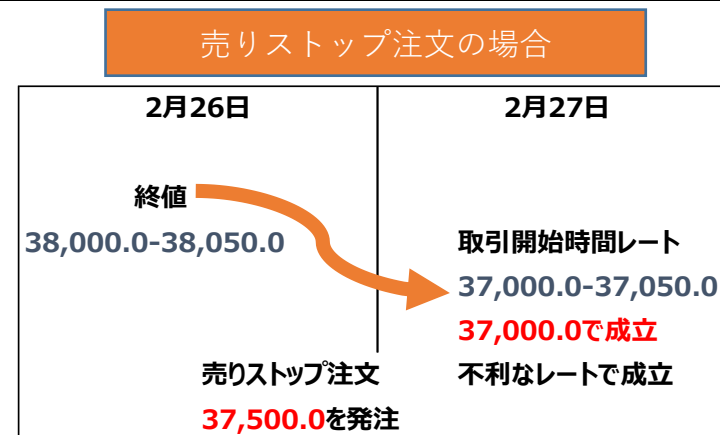
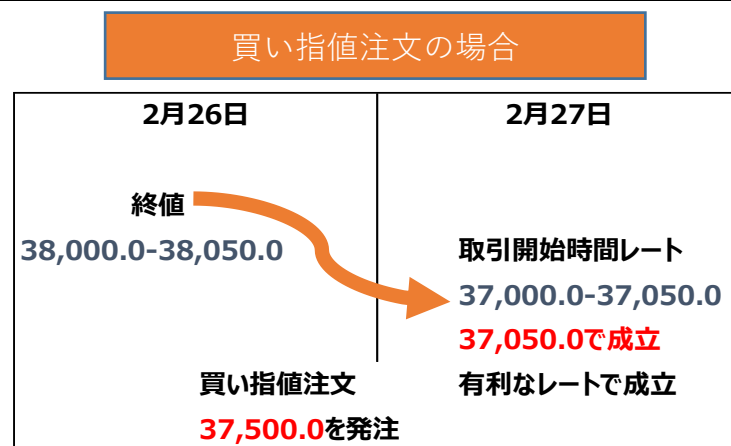
11-1. 取引開始時間の約定ルール

取引時間外はお客様の注文は約定いたしません、この間有効に存続する指値注文、ストップ注文、トレール注文は毎営業日の取引開始時間のレートで約定の条件を満たしていれば、取引開始時のレートで成立いたします。休場日・元日・クリスマスなど週末以外の休場明け取引開始時時も、これと同じ約定ルールとなります。ただし、**香港 HS50 の休憩後の取引開始時間については、取引開始時間の約定ルールは適用されません。**（指値注文は指定レート、ストップ注文・トレール注文は実勢レートでの約定となります。）

※障害発生に伴う取引停止時間帯明けの取引開始時においても、これと同じ約定ルールを適用する場合がございます。

■ [例 1] 日経 N225 の前日の終値が 38,000.0-38,050.0 で、取引開始時間レートが 37,000.0-37,050.0 の場合

買い注文指値注文	37,500.0 で発注したとき、取引開始時レートが売りサイド (Bid) でのレート 37,000.0・買いサイド (Ask) でのレート 37,050.0 であれば、買いサイド (Ask) でのレート 37,050.0 で成立します。
売りストップ注文	37,500.0 で発注したとき、取引開始時レートが売りサイド (Bid) でのレート 37,000.0・買いサイド (Ask) でのレート 37,050.0 であれば、売りサイド (Bid) でのレート 37,000.0 で成立します。



※上記例 1 の通り、お客様の有利になる約定もありますが不利になる約定もありますので、大きな為替相場の変動要因がある場合は、保有されているポジションを縮小されたり、あらかじめご入金していただくなどの手段によりご資金に余裕をお持ちになった状態を維持することをお勧めいたします。

11.取引開始時間の約定ルール

また、IFD 注文、OCO 注文、IFO 注文はいずれも指値注文、ストップ注文の組み合わせとなりますので、取引開始時間の約定のルールが適用されます。

■ [例 2] 日経 N225 の前日の終値が 38,000.0-38,050.0 で、取引開始時間レートが 37,000.0-37,050.0 の場合

本例では、決済注文「Done」の約定処理時点での実勢レートも、オープンレートと同じ 37,000.0-37,050.0 のままであったとします

「IF」の買い指値注文に対する「Done」の売りストップ注文	IFD 注文または IFO 注文において、「IF」の買い指値注文を 37,500.0 で発注し、かつ「Done」（IFO 注文のときは「OCO2」、以下同じ）の売りストップ決済注文を 37,200.0 で発注したとき、取引開始時間レートが 売りサイド (Bid) でのレート 37,000.0・買いサイド (Ask) でのレート 37,050.0 であれば、「IF」の買い指値注文は 買いサイド (Ask) でのレートの 37,050.0 で新規注文として成立します。また、「Done」の売りストップ注文には「取引開始時間の約定ルール」は適用されませんが、ストップ注文は同ルールにかかわらずスリッページが発生するため、約定処理時点の実勢レートの 売りサイド (Bid) レートである 37,000.0 で決済注文として成立します。
「IF」の売りストップ注文に対する「Done」の買い指値注文	IFD 注文または IFO 注文において、「IF」の売りストップ注文を 37,500.0 で発注し、かつ「Done」（IFO 注文のときは「OCO1」、以下同じ）の買い指値決済注文を 37,300.0 で発注したとき、取引開始時レートが 売りサイド (Bid) でのレート 37,000.0・買いサイド (Ask) でのレート 37,050.0 であれば、「IF」の売りストップ注文は 売りサイド (Bid) でのレートの 37,000.0 で新規注文として成立します。また、「Done」の買い指値注文には「取引開始時間の約定ルール」は適用されないため、約定処理時点の実勢レートの買いサイド (Ask) 37,050.0 ではなく、 指値通りの 37,300.0 で決済注文として成立します。

※上記の例において、取引開始時間レートが 37,500.0-37,550.0 よりも高かった場合には、いずれの注文もこの時点では成立いたしません。

※IFD 注文、OCO 注文、IFO 注文に関しても、取引開始時間レートで約定の条件を満たしていれば取引開始時間レートで成立いたします。

ただし、IFD 注文および IFO 注文において未約定の新規注文・決済注文の両方が取引開始時点で同時に約定の条件を満たした場合には、新規注文 (IF) に限り取引開始時間の約定ルールが適用されます。またその結果、上記例のように損失が生じることがありますのでご注意ください。